

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業		担当部局庁	高等教育局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	医学教育課大学病院支援室		大学病院支援室長 手島 英雄		
会計区分	一般会計		政策・施策名	個性が輝く高等教育の振興 IV-1 大学などにおける教育研究の質の向上				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	新成長戦略(平成22年6月18日閣議決定) 総理指示書(平成23年9月2日)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域医療の崩壊により大学病院に患者が集中しており、大学病院に勤務する医師は過酷な勤務を余儀なくされ、教育や研究に専念する時間が減少しているため、本事業により医学部・大学病院における教育・研究活動を活性化するとともに、地域医療やへき地医療に貢献することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	若手医師の処遇を改善し、医学部・大学病院において教育や研究活動に従事できる環境を整備するとともに、地域医療支援人材として地域の医療機関で診療に従事することにより医師不足対策に貢献する、大学病院を持つ国公立大学の取組を支援する。【補助率:定額補助】							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	913	0	0	
		繰越し等	-	-	0	0		
		計	-	-	913	0	0	
	執行額	-	-	887				
	執行率(%)	-	-	97.2%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	大学病院における臨床研修医の新規採用数		成果実績	人	-	-	3,266	3,500
			達成度	%	-	-	93%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	若手医師を教員として採用する人数		活動実績 (当初見込み)	人	-	-	171	-
					()	()	(228)	()
単位当たりコスト	3.9百万円(百万円/人)		算出根拠	単位当たりコスト =24年度執行額(887百万円)/若手医師を教員として採用する人数 (228人)				
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検									
	項目		評価	評価に関する説明					
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・地域医療の崩壊をくい止めるため、若手医師の処遇を改善し、地域の医療機関に派遣するとともに医学部・大学病院において教育・研究活動に従事できる環境を整備することは、喫緊の課題となっていることから、国が実施すべき優先度の高い事業である。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○						
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○						
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・支出先は公募に基づき、第三者委員会で選定している。 ・経費の執行に関しては、事業年度毎に各大学から提出される実績報告書等において、支出先・用途を把握し、補助金の使用状況や事業目的との整合性について確認を行っている。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○						
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○						
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○						
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—						
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	・本事業により雇用された医師は、助教等として処遇され、教育や研究活動に従事できる環境が整備されるものであり、実効性は高い。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○						
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—						
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名						
点検結果	<p>・本事業により、大学病院における臨床研修医数の増加という成果目標を立てているが、若手医師の処遇を改善し、医学部・大学病院において教育や研究活動に従事できる環境を整備することで、大学病院における教育・研究が活性化し、臨床研修医にとって自らを教育・指導してくれる環境の整った魅力ある研修の場となるという点で効果的な事業である。</p> <p>・大学病院における教育・研究の充実とは将来の医療を担う若手医療従事者の質の向上及び新たな医療技術開発の進展等に資するものであり、また、医師不足対策への貢献は現在の地域医療に資するものであるが、本事業を開始する段階において、地方自治体や地域医療機関等から、本事業に取り組む大学病院へのニーズが予想以上に高かったことから、他の事業の見直しと併せて平成25年度に事業の再構築を行った。</p> <p>・具体的には、本事業の趣旨は活かしつつも、単にへき地における医療機関において診療従事を要件とするのではなく、複数の医師をローテーションで地域の医療機関に派遣するとともに、当該医療機関において、学生のクリニカル・クラウンシップ(臨床参加型実習)の実施や、初期臨床研修における地域医療研修の場として連携して実施することを想定しており、患者を幅広い視点で診ることができる総合的な診療能力を有する医師の養成を地方自治体や地域医療機関等と一体となって取り組むことにより、急速に進展する高齢化等に伴う医療課題の解決に貢献するための事業に再構築した。</p>								
外部有識者の所見									
外部有識者による点検対象外									
行政事業レビュー推進チームの所見									
所期の目標を達成したことから、平成24年度をもって廃止している。									
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況									
-									
備考									
関連する過去のレビューシートの事業番号									
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年	新24-0010			

文部科学省
887百万円

諸謝金 0.6百万円
委員等旅費 0.2百万円
を含む

対象大学から提案のあった事業内容を
審査の上、支援対象とする取組を選定
し、補助金を交付する。



【公募・補助】

A. 大学(全45大学)
887百万円

若手医師の処遇を改善し、医学部・大学病院に
おいて教育や研究活動に従事できる環境を整
備するとともに、地域医療支援人材として地域
の医療機関で診療に従事することにより、医師
不足対策に貢献する。

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位：百万
円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 京都府立医科大学			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費・謝金	専任教員雇用経費、地域医療支援確保事業専任事務補佐員雇用経費等	29			
旅費	地域医療に対する実地調査旅費、指導教員出張旅費等	6			
その他	事業報告書印刷製本費、地域実習等会議会場借料費等	4			
物品費	教育機器設備、教育資料作成用パソコン等	2			
計		41	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

※補助事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	京都府立医科大学	京都府立医科大学医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業	41	—	—
2	新潟大学	新潟大学医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業	40	—	—
3	山梨大学	山梨大学医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業	36	—	—
4	群馬大学	群馬大学医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業	34	—	—
5	佐賀大学	佐賀大学医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業	31	—	—
6	岡山大学	岡山大学医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業	29	—	—
7	高知大学	高知大学医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業	29	—	—
8	長崎大学	長崎大学医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業	29	—	—
9	産業医科大学	産業医科大学医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業	29	—	—
10	香川大学	香川大学医学部・大学病院の教育研究活性化及び地域・へき地医療支援人材の確保事業	28	—	—